

聖書の言葉は生きていて力がある

2020年2月2日

Messenger 松本 善女牧師

初めにことばがあった。ことばは神とともにあった。
ことばは神であった。

(ヨハネ 1 : 1 新改 17)

神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、
たましいと霊、関節と骨髄を分けるまでに刺し貫き、
心の思いやはかりごとを見分けることができます。

(へブル 4 : 12 新改 17)

あなたがたが新しく生まれたのは、
朽ちる種からではなく朽ちない種からであり、
生きた、いつまでも残る、神のことばによるのです。

(I ペテロ 1 : 23 新改 17)

イエス・キリストは、昨日も今日も、
とこしえに変わることがありません。

(ヘブル 13 : 8 新改 17)

しかし、わたしが与える水を飲む人は、
いつまでも決して渴くことはありません。
わたしが与える水は、その人の内で泉となり、
永遠のいのちへの水が湧き出ます。

(ヨハネ 4 : 14 新改 17)

だが今、主はこう言われる。ヤコブよ、
あなたを創造した方、イスラエルよ、あなたを形造った方が。
「恐れるな。わたしがあなたを贖ったからだ。
わたしはあなたの名を呼んだ。あなたは、わたしのもの。
あなたが水の中を過ぎるときも、
わたしは、あなたとともにいる。
川を渡るときも、あなたは押し流されず、
火の中を歩いても、あなたは焼かれず、
炎はあなたに燃えつかない。

(イザヤ 43 : 1~2 新改 17)

ですから、すべて他人をさばく者よ、
あなたに弁解の余地はありません。
あなたは他人をさばくことで、
自分自身にさばきを下しています。
さばくあなたが同じことを行っているからです。

(ローマ 2 : 1 新改 17)

考えてみましょう

- ・ 聖書の言葉によって教えられ、変えられた体験を
分かち合ってみましょう。